



「びわ湖源流ドットコム」を開設

高島市では、インターネットを活用して、市の持つ多様な資源や魅力を効果的に発信し、地域経済を活性化することを目的に、NPO法人eネットびわ湖高島との協働事業により、高島市情報ポータルサイト「びわ湖源流ドットコム」を開設しました。

このサイトは、フェイスブックやツイッターなどの人気サービスと連携した情報発信機能と、市の特産品などが購入できるネットショップを兼ね備え、高島市の豊かな自然・歴史・文化が醸し出す魅力の紹介と、それらを楽しみながら巡るオリジナルの周遊プランなども紹介しています。

高島市の情報収集にぜひ活用ください。

企画広報課 ☎(25) 8114

サイトのURLはこちら

<http://www.biwako-genryu.com/>

情報をご提供ください

次の情報を募集しています。

- 市外から参加を募るイベントやツアーの情報
- 体験プログラム情報

お寄せいただいた情報は、当サイトのトップページ等で紹介させていただきます。掲載料は原則無料です。お気軽にお申し込みください。

※ウェブサイトやブログで紹介されている場合は、URLをお知らせください。また、チラシなどがある場合は、PDF形式でご提供ください。

〒NPO法人eネットびわ湖高島
☎050(3736)8944
✉info@takashima-e.net

▼事業の名称

平成25年度実施 協働提案事業「インターネット活用による地域経済活性化事業」

▼協働パートナー

NPO法人eネットびわ湖高島
○協働提案事業とは・・・
市民と行政が共に力を合わせて地域の課題解決に向けた事業を行うものです。

高島で暮らそう!

若者定住促進プロジェクト

空き家所有者の皆さんへ

貸したい・売りたい「空き家」情報をお寄せください!!

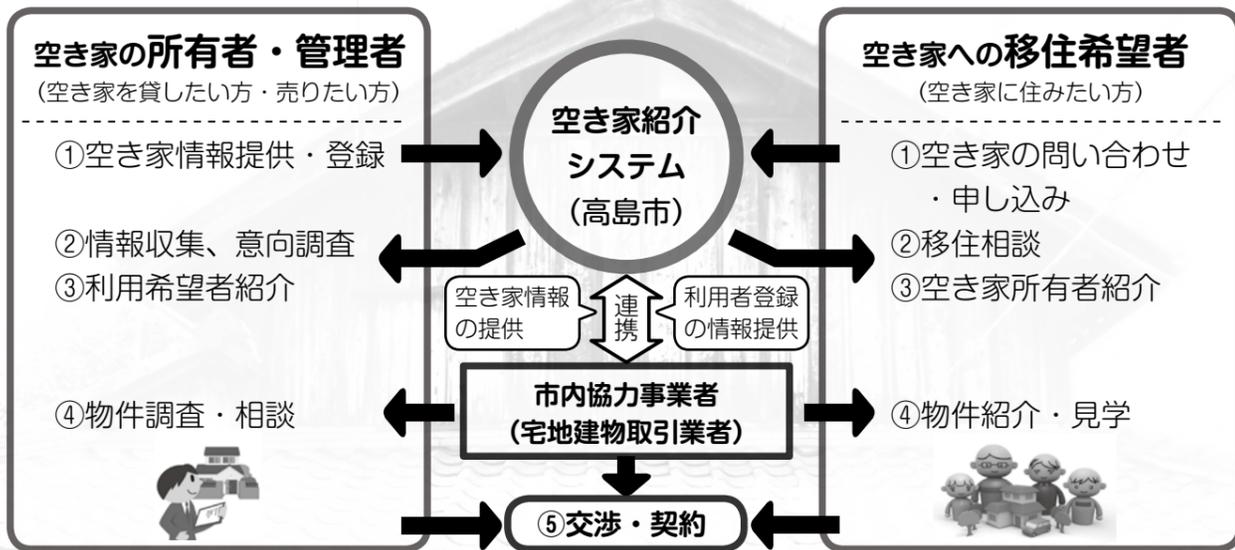
高島市の人口は、平成17年1月当初の56,244人をピークに減少を続け、本年4月には52,400人となっています。

一方、県内外の若者をはじめ多くの方から、「豊かな自然がある」「京阪神からのアクセスがよい」「人とのつながりがうれしい」などの感想をいただき、たくさんの定住相談を受けています。

そこで市では、年々増えてきた空き家を移住希望者に情報提供し、「貸してもよい」「売ってもよい」とお考えの空き家所有者との接点を設けていく「空き家紹介システム」をつくり、若者を中心とした移住・定住を促進しています。

貸したい・売りたい「空き家」の情報を市民活動支援課 ☎25-8526)までお寄せください。

空き家紹介システムのしくみ (利用方法)



高島市空き家活用促進協議会が発足

高島市と高島市空き家紹介システムの協力事業者(宅地建物取引業者8社)が相互に連携・協力し、空き家の利活用を促進していくことを目的に、高島市空き家活用促進協議会が今年6月に発足しました。

〒高島市空き家活用促進協議会
(事務局 市民活動支援課)
☎(25) 8526

空き家活用相談会を開催

高島市空き家活用促進協議会では、7月から「空き家活用相談会」を開催します。

この相談会では、空き家の所有者を対象に、賃貸や売却を進めるための手続きなど、空き家活用の悩みを気軽に相談できる場にしていきたいと考えています。1回目の日時と場所は以下のとおりです。空き家活用のご相談なら、ぜひ相談会をご利用ください。

▼日時 7月23日(火) 10時~13時

- ▼場所 ●今津会場 今津支所
- 新旭会場 市役所本庁
- 安曇川会場 安曇川支所

※予約いただいた方を優先します。

今回は3会場で同時開催します

夏の省エネ・節電にご協力ください



暑い夏を、知恵と工夫で乗り切りましょう!

今年の夏の電力需給も、厳しい状況と予想されています。

特に7月1日(月)~9月30日(月)までの平日9時~20時(ただし8月13日~15日を除く)は電力需給が高くなります。エネルギー使用の多い夏場は、工夫次第で省エネ効果が大きい季節です。熱中症などに気を付けて、無理のない範囲で取り組みをお願いします。

【節電例(関西電力ホームページ参照)】

◎エアコンの省エネ方法

1. 設定温度を控えめに
2. 不要な時は、電源をOFFに
3. ご使用台数を減らす
4. フィルターのこまめなお掃除を
5. カーテンで窓からの熱の出入りを防ぐ
6. 扇風機等で空気を循環させて、冷房効果を高める

●このほかにもご家庭における節電ポイントがあります。

関西電力ホームページをぜひご覧ください。
<http://www.hapeilife.com/ecolife/index.html>

環境政策課 ☎(25) 8123